

平成 29 年 3 月 教育委員会会議録 第 4 回

- 1 日 時 平成 29 年 3 月 21 日 (火) 15 時 30 分～17 時 15 分
- 2 場 所 教育長室
- 3 出席委員 松村英勝 (委員長)・埜本友造・平沖純子・向井智恵
枝廣泰知 (教育長)
- 4 出席職員 河本教育次長・新谷学校教育課長・福嶋生涯学習課長・藤原主幹
肥田係長

開会 松村委員長 開会を宣する。

1. 教育長報告

(1) 第 3 回坂町の教育を考える会 (3 月 15 日実施) について

第 3 回坂町の教育を考える会の次第、発言要旨、会議資料により、概要説明。

(埜本委員)

会議資料にある学校における自己評価表の書式は統一できないのか。

(河本教育次長)

かつては全く違った書式であったが、基本書式を示した経緯がある。各校の特色により、基本書式から加えられた部分もあるので、若干の違いが生じている。

(枝廣教育長)

評価基準の「A・B・C・D」については統一している。

(松村委員長)

基本的な項目が統一されているので、これで良いと思う。

(埜本委員)

各校の特色が表れている部分であれば理解できる。

(平沖委員)

坂中学校の書式には、各項目の上段に坂町の教育行政方針等の内容が記載されてあるが、4 校の最初の頁として中学校が代表して記載しているのか。

(枝廣教育長)

代表で記載しているのではない。ただ、これは各学校とも記載されてある方が良く考えるので、統一して記載するよう指示する。

(埜本委員)

小学校の基準服導入について、導入当初は基準服で統一されている学年と、そうでない学年とでバラバラな状態となるということか。

(枝廣教育長)

計画では平成 30 年度入学児童から 6 年かけて順次導入するので、基準服学年と従来の私服学年とでばらつきは生じる。しかし、平成 29 年度以前の児童も希望すれば基準服着用は可能であるため、半数以上が基準服着用となれば、計画上の 6 年より早く全体的な統一になると思われる。

(河本教育次長)

購入費等の問題もあるので、強制的に導入はできないので、保護者の意向を重視したい。

(平沖委員)

基準服導入と同時に小屋浦小学校の黄色帽子も導入とあるが、これも平成 30 年度から順次着用となるのか。安全面から考えると、黄色帽子だけは早く全員に導入した方が良く思う。

(枝廣教育長)

その方が望ましいと思う。保護者と連携した上で、可能であるとする。

(埜本委員)

基準服導入は、3 校全体的な取組として捉えて良いか。

(松村委員長)

そのとおりである。

2. 議題

(1) 議案第 5 号： 教育長の委員辞職の同意について

河本教育次長から、枝廣教育長の委員辞職について、同意の議決を諮る。

各委員とも異議なし。

(2) 議案第 6 号： 坂町社会教育委員の委嘱について

福嶋生涯学習課長から、平成 29 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの任

期となる坂町社会教育委員の委嘱について、議決を諮る。

各委員とも異議なし。

- (3) 議案第7号：坂町町民センター条例施行規則の一部改正について
福嶋生涯学習課長から、本規則の一部改正箇所について説明後、議決を諮る。

(平沖委員)

「使用日前6月以内」とあるが、「6ヶ月」とかの表記ではないのか。

(松村委員長)

法令等の表記では、このようになる。

(平沖委員)

使用日の6月前ということか。6月前の1日付けということではないのか。

(福嶋生涯学習課長)

使用日の6月前である。

各委員とも異議なし。

- (4) 報告・協議1：教育長職務代理者指定の確認について
枝廣教育長及び河本教育次長から、現行と改正後の教育委員会の事務等を確認する。
- (5) 報告・協議2：坂町教育委員会他の人事異動について
河本教育次長から、内示資料により異動概要を説明。
- (6) 報告・協議3：3月議会定例会（補正予算、予算特別委員会）について
河本教育次長から、平成29年度一般会計予算説明及び予算特別委員会での発言要旨を説明。
- (7) 報告・協議4：坂中学校卒業生の進路状況について
藤原主幹から、坂中学校の進路先一覧により、概要説明。

3. その他

- (1) 平成29年度管理職辞令伝達式（3月31日退職者、新任者）及び教職員辞令伝達式（4月3日新任者）について
新谷学校教育課長から、各式次第により、概要説明。また、小屋浦小学校及

び坂中学校の退任式について説明。

(2) 平成 29 年度第 1 回坂町教育フォーラムについて

藤原主幹から、4 月 3 日実施の第 1 回坂町教育フォーラムについて、概要説明。

(松村委員長)

本日の協議題等は以上で終わりだが、その他、何かあれば伺いたい。

(平沖委員)

先日実施された広島県公立高等学校の入試問題が新聞に掲載されていた。その問題の中に、坂中学校が取り組んでいる防災学習に繋がる内容のものがあった(問題のコピー配付)。学校で取り組み、つけてきた力が生きる内容であり、とてもうれしく感じた。引き続き主体的な学びにより力をつけてあげてほしい。また、4 月には中学 1 年生も入学してきて、宿泊学習等でも授業の規律や中学校生活での姿勢等を指導されると思う。中学校生活を有意義にスタートできるよう期待している。

もう一点、JR の時刻表について小屋浦駅と坂駅を同時に確認できる物が無い。小屋浦地区の生徒が登下校時や休日の部活動時間など、利用しやすい時刻表を独自で作成してはどうか。

(枝廣教育長)

教育委員会で作成すると良い。

(松村委員長)

生徒が使いやすい内容であれば良いと思う。実際、小屋浦駅の表示等も少ないし、駅員が常駐していない。小屋浦地区の地域づくり委員会にも提案すると良いと思う。

(枝廣教育長)

どれくらいの大きさの物が良いと思われるか。

(平沖委員)

定期とともに持参できる大きさが良いのではない。

(枝廣教育長)

承知した。

(松村委員長)

次回の教育委員会会議の日程を確認する。

※ 期日、場所は未定

閉会 松村委員長 閉会を宣する。